

# 平成18年度予算の概要及び主要施策について

能 美 市

## 市民の安心・安全を守り活力と賑わいのあるまちづくりをめざして

時代の要請に的確に応えつつ、次の世代に対する責任もしっかり果たして行くためには、持続可能な財政体質をつくり上げることが必要であり、今後とも長期的な視点に立った財政運営を行っていかねばなりません。

合併2年目を迎えた平成18年度予算は、厳しい財政状況が続くなかで、可能な限り各種施策の前進を図るため、次の五つの重点施策を中心に予算編成を行いました。

**豊かな人間性を育む地域づくりと教育環境の向上**

**都市基盤の整備と産学官の連携による活力あるまちづくり**

**少子・高齢化対策**

**循環型社会の構築と自然環境の保全対策**

**安心・安全な地域社会の構築に向けた対応**

予算編成の基本的な考え方

平成18年度予算は、厳しい財政環境下での国の三位一体改革や予算編成の動向、地方財政対策を見極めながら、合併効果を最大限に生かし、所要財源の確保を図るとともに、事務事業全般にわたり、その効果・必要性・後年度の財政負担を十分考慮し、事業の重点化・効率化などにも積極的に取り組み、将来にわたり持続可能な健全財政をめざして、「海・山・川の恵みと人が輝く、やすらぎのまちづくり」の着実な実現に向け取り組んでまいります。

歳入面では、税制改正や景気の回復から市税の伸びが見込まれますが、国の負担金・補助金の一部一般財源化や補助率の引き下げなどによる影響から、減額となるなど厳しい状況となっております。そのためにも市税等の徴収率の向上に取り組むなど、負担の公平性と公正性の確保を図り持続可能な財源確保に努めます。また、今後の行政需要を見据え、安定した財政基盤を築いて行くため、計画的な起債発行を行うとともに基金からの繰り入れは極力抑制しました。

歳出面では、新市建設計画の着実な取り組みに要する経費をはじめ、魅力あるまちづくり、循環型社会の構築、地球環境問題への対応、本格的な少子高齢社会の到来に対応するための子育て支援、産学官連携による地域経済の活性化を推進するとともに、地域再生に積極的に取り組みます。

また、安全で安心して暮らせる地域社会を構築するための施策や、アスベスト対策など新たな課題への的確な対応も求められることから、これらの主要施策に限られた財源を効率よく配分しながら、市民がいつまでも住み続けたいと思うまちづくりを念頭に予算編成にあたりました。

## 新年度予算に係る主要事業

### 1．豊かな人間性を育む地域づくりと教育環境の向上

- ・ 国際交流事業
- ・ 小中学校環境整備事業
- ・ ジュニア文化ホール
- ・ 心の教育関連事業
- ・ 青少年健全育成事業
- ・ 能美まなびフェスタ開催事業
- ・ 男女共同参画事業
- ・ 地区公民館運営事業
- ・ 秋常山・西山古墳保存整備事業

### 2．都市基盤の整備と産学官の連携による活力あるまちづくり

- ・ 産学官の協力推進事業
- ・ 企業立地推進事業
- ・ 地域資源の活用による賑わい創出事業
- ・ 産業振興・経営安定化支援事業
- ・ 能美ブランド創出事業
- ・ 地場産業の振興事業
- ・ わだやま荘の改築事業

### 3．少子化・高齢化対策

- ・ 妊産婦医療助成事業
- ・ 子育て支援事業
- ・ 子宝支援給与金支給事業
- ・ 乳幼児・児童医療費助成事業
- ・ 粟生児童館建設事業

- ・ 高齢者の生きがいと健康づくり事業の推進
- ・ 高齢者支援相談センター運営事業
- ・ 家族介護支援事業
- ・ 介護用品購入助成事業
- ・ 自立支援型住宅リフォーム推進事業

#### 4 . 循環型社会の構築と自然環境の保全

- ・ 住宅用太陽光発電システム設置補助事業
- ・ 環境美化推進事業
- ・ 資源ごみ収集事業
- ・ 生ごみ処理機等購入補助事業
- ・ リサイクルセンター管理運営費
- ・ 里山体験交流事業
- ・ 森林保全対策事業
- ・ 美しい海岸復元対策事業

#### 5 . 安心・安全な地域社会の構築に向けた対応

- ・ 安全・安心のまちづくり事業
- ・ 公共交通の利便性の向上
- ・ 防犯・交通安全基盤の整備充実
- ・ 地域情報の充実事業
- ・ 児童施設の緊急通報システムの整備事業
- ・ 国民保護計画策定事業
- ・ 緊急用給水タンク配備整備

## 別紙1

## 平成18年度会計別予算規模

(単位:千円)

年 度 区 分	平成18年度	平成17年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	伸び率%
一般会計	18,920,000	19,180,000	260,000	1.4
国民健康保険特別会計	3,700,000	3,680,000	20,000	0.5
公共下水道事業特別会計	3,510,000	3,531,600	21,600	0.6
農業集落排水事業特別会計	87,100	79,300	7,800	9.8
介護保険特別会計	2,813,800	2,477,400	336,400	13.6
老人保健特別会計	4,253,100	4,165,000	88,100	2.1
温泉事業特別会計	10,800	10,600	200	1.9
住宅地開発事業特別会計	廃止	19,060	皆減	100.0
水道事業会計	815,900	788,500	27,400	3.5
工業用水道事業会計	250,900	256,900	6,000	2.3
市立病院事業会計	2,573,500	2,648,700	75,200	2.8
合 計	36,935,100	36,837,060	98,040	0.3

## 別紙2

## 一般会計歳入

(単位:千円)

区 分	18年度		17年度		比較	
	予算額	構成比 %	予算額	構成比 %	増減	伸び率 %
1 市税	6,508,000	34.4	6,299,300	32.8	208,700	3.3
2 地方譲与税	634,000	3.4	423,000	2.2	211,000	49.9
3 利子割交付金	15,000	0.1	27,000	0.1	12,000	44.4
4 配当割交付金	7,200	0.0	11,000	0.1	3,800	34.5
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	20	0.0	980	4900.0
6 地方消費税交付金	503,000	2.7	480,000	2.5	23,000	4.8
7 ゴルフ場利用税交付金	61,000	0.3	61,000	0.3	0	0.0
8 自動車取得税交付金	143,000	0.8	143,000	0.7	0	0.0
9 地方特例交付金	190,000	1.0	190,000	1.0	0	0.0
10 地方交付税	4,200,000	22.2	4,171,000	21.7	29,000	0.7
11 交通安全対策特別交付金	8,000	0.0	7,000	0.0	1,000	14.3
12 分担金及び負担金	776,447	4.1	698,406	3.6	78,041	11.2
13 使用料及び手数料	370,912	2.0	377,714	2.0	6,802	1.8
14 国庫支出金	1,206,712	6.4	1,587,572	8.3	380,860	24.0
15 県支出金	738,992	3.9	693,426	3.6	45,566	6.6
16 財産収入	134,820	0.7	17,340	0.1	117,480	677.5
17 寄附金	24,577	0.1	9,509	0.0	15,068	158.5
18 繰入金	983,800	5.2	1,005,086	5.2	21,286	2.1
19 繰越金	100,000	0.5	100,000	0.5	0	0.0
20 諸収入	327,240	1.7	298,527	1.6	28,713	9.6
21 市債	1,986,300	10.5	2,580,100	13.5	593,800	23.0
合 計	18,920,000	100.0	19,180,000	100.0	260,000	1.4

## 別紙3

## 一般会計歳出

(単位:千円)

区 分	18年度		17年度		比較	
	予算額	構成比 %	予算額	構成比%	増減	伸び率%
1 議会費	211,660	1.1	233,692	1.2	22,032	9.4
2 総務費	1,725,031	9.1	2,225,278	11.6	500,247	22.5
3 民生費	5,555,936	29.4	4,967,962	25.9	587,974	11.8
4 衛生費	1,631,482	8.6	1,751,406	9.1	119,924	6.8
5 労働費	3,275	0.0	3,777	0.0	502	13.3
6 農林水産業費	702,983	3.7	764,276	4.0	61,293	8.0
7 商工費	819,757	4.3	584,074	3.0	235,683	40.4
8 土木費	2,943,913	15.6	3,029,236	15.8	85,323	2.8
9 消防費	501,182	2.6	471,615	2.5	29,567	6.3
10 教育費	2,482,514	13.1	2,983,382	15.6	500,868	16.8
11 災害復旧費	500	0.0	500	0.0	0	0.0
12 公債費	2,321,187	12.3	2,148,367	11.2	172,820	8.0
13 諸支出金	10,580	0.1	6,435	0.0	4,145	64.4
14 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
<b>合 計</b>	<b>18,920,000</b>	<b>100.0</b>	<b>19,180,000</b>	<b>100.0</b>	<b>260,000</b>	<b>1.4</b>